

サ 埼玉連だより

第 114 号

埼玉県子ども会育成連絡協議会

発行責任者 大 鹿 良 夫

編集 広報委員会

事務局 さいたま市浦和区北浦和5-6-5

埼玉県浦和合同庁舎別館内

TEL(048)822-8621

平成25年度 総会



❖ 目 次 ❖

- ・ 埼玉県子ども会育成
連絡協議会総会……………2～5
- ・ シニア・リーダーズクラブ
10周年記念事業……………6～7
- ・ 専門部紹介……………8
- ・ 事務局だより……………8
- ・ 編集後記……………8



会場：狭山市サンパーク奥富

平成25年度

埼玉県子ども会育成連絡協議会総会

お茶のまち 狭山市市民健康文化センターにて開催



子ども会の活性化を図ろう

会長 大鹿 良夫

去る5月18日、狭山市において開催された埼玉連総会に会員の代表の皆様、ご参加を頂き、すべての議案を承認くださり誠にありがとうございました。埼玉県教育局市町村支援部副部長新井 彰様、狭山市長仲川幸成様を始めご来賓にはご祝辞を賜り感謝にたえません。

さて、昨年は第45回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会を熊谷市ホテル・ヘリテイジで開催しました。「育もう、子どもの笑顔、生きぬく力 深めよう 地域の絆」のスローガンの基に485人が集い子どもたちの健全な成長を願い心を一つにできた事は大きな成果でした。

平成25年度事業の開始にあたり、昨年の関東育成研の成果を生かし、地域の子どもが減少する中で子ども会の活性化を図るには育成者、指導者、ジュニア、シニア・リーダーの養成を図ることが重要と考えます。創立45年の埼玉連組織を見直し活性化を図ります。

子どもたちが地域で生き生きと笑顔で育つよう皆様のご理解とご協力をお願い致します。

平成25年度 役員・名誉会長・会計監査一覧表

役職名	氏 名	役 職 名	氏 名
名 誉 会 長	帯 津 永太郎	副 会 長 (北 部)	林 昌 己
会 長	大 鹿 良 夫	〃 (東 部)	飯 島 孝 子
副 会 長 (南 部)	渡 辺 俊 夫	会 計 監 査	合 谷 憲 治
〃 (中 央)	小 峰 武 久	同	宮 下 由美子
〃 (西 部)	道 又 正 秀		

ブロック	支 部	支部長名	ブロック	支 部	支部長名
南 部	北 足 立 南	比 企 孝 司	北 部	秩 父	村 山 勝
	北 足 立 北	田 井 文 子		大 里 ・ 児 玉	福 田 政 昭
中 央	さ い た ま	厚 澤 日出男	東 部	埼 葛 南	金 子 賢 一
西 部	入 間	塩野谷 延 夫		埼 葛 北	宮 内 智
	比 企	松 本 恒 夫		北 埼	石 塚 繁 子

平成25年度 専門員一覧表

理 論	実 践
久 保 朝 一	朝 武 紀 雄
島 田 光 子	武 田 賢 一
鈴 木 泰 夫	堀 口 芳 嗣
川 本 順 一	中 川 朝 夫

平成25年度 事業計画

月	日	事業名	場所	月	日	事業名	場所
4		埼玉連及び安全共済会加入登録		9	7	第1回かるた県大会実行委員会	浦和合同庁舎
	3	安全対策部会	浦和合同庁舎		7	第2回常任理事会	浦和合同庁舎
	11	正副会長会	浦和合同庁舎		7	第2回理事会	浦和合同庁舎
	11	会計監査	浦和合同庁舎		7	指導研修部会	浦和合同庁舎
	12	全子連第1回事務担当者会議	オリンピックセンター			SSLC 例会	
	12	広報部会（広報紙コンクール作品1次審査会）	浦和合同庁舎			広報部会	浦和合同庁舎
	21	第1回常任理事会	浦和合同庁舎		26	安全対策部会（強くたくましく作成）	浦和合同庁舎
	21	第1回理事会	浦和合同庁舎		20~21	関プロ子ども会育成研究協議会山梨大会	甲府市内
	21	広報紙コンクール作品2次審査会	浦和合同庁舎		10	会計監査	浦和合同庁舎
	21	指導研修部会	浦和合同庁舎			正副会長会	浦和合同庁舎
5	25	専門員、専門部員委嘱式	浦和合同庁舎	11	7	安全対策部会（強くたくましく校正）	浦和合同庁舎
	29	SSLC 総会	岸町公民館		11	指導研修部会	浦和合同庁舎
	29	JL・SLのつどい2013事後研修	岸町公民館		19~20	関プロ子ども会育成研究協議会会長・事務局関係者会議	オリンピックセンター
	18	埼玉連総会	狭山市サンパーク奥富			広報部会	浦和合同庁舎
	29	全子連第1回総会	オリンピックセンター	12	7	かるた県大会説明会・抽選会	浦和合同庁舎
6	30	安全対策部会（安全活動のしおり作成）	浦和合同庁舎			正副会長会	浦和合同庁舎
	28	広報部会	浦和合同庁舎		15	JL上級資格認定研修会修了式	浦和合同庁舎
	1	KYT指導者初級講習会	浦和合同庁舎		15	指導研修部会	浦和合同庁舎
	2	正副会長会	浦和合同庁舎			広報部会	浦和合同庁舎
7	2	新旧役員歓送迎会	プリランテ	1		SSLC 例会	
	8~9	SSLC10周年記念式典	野外活動センター			賀詞交歓会	
	8	SSLC 例会	野外活動センター		23	安全対策部会安全共済会諸用紙発送	浦和合同庁舎
		広報部会	浦和合同庁舎			広報部会	浦和合同庁舎
	15~16	JL上級資格認定研修会Ⅰ期	長瀬げんきプラザ			JL・SLのつどい2014事前会議（1）	
8	16~17	関プロ子ども会育成連絡協議会理事会総会	甲府市内	2	2	安全共済会事務説明会	浦和合同庁舎
	27	安全対策部会（安全活動のしおり発送）	浦和合同庁舎		13	全子連第2回総会	宮城県松島町内
	7	全子連及び関プロ JL 大会説明会	浦和合同庁舎		14~16	全国子ども会育成中央会議研究大会	宮城県松島町内
	7	指導研修部会	浦和合同庁舎			広報部会	浦和合同庁舎
		広報部会	浦和合同庁舎			JL・SLのつどい2014事前会議（2）	
9	13	埼玉連育成者研修会	浦和合同庁舎	3	24	指導研修部会	浦和合同庁舎
	27~31	全国子ども会 JL 研究集会	御殿場市内		9	第32回21世紀郷土かるた県大会	本庄総合公園体育館
	28~30	JL上級資格認定研修会Ⅱ期	小川げんきプラザ		15	第2回かるた県大会実行委員会	浦和合同庁舎
	28	指導研修部会	小川げんきプラザ			正副会長会	浦和合同庁舎
		広報部会	浦和合同庁舎		15	指導研修部会	浦和合同庁舎
10	9~11	関プロ JL 長野大会	高遠青少年自然の家	4		広報部会	浦和合同庁舎
	20~22	JL上級資格認定研修会Ⅲ期	加須げんきプラザ			JL・SLのつどい2014事前会議（3）	
	20	指導研修部会	加須げんきプラザ		29~30	JL・SLのつどい2014	野外活動センター

平成25年度 一般会計歳入歳出予算書

1. 歳入の部

(△印=減額、単位=円)

項	目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
会 費 収 入	会 費 収 入	4,800,000	5,100,000	△300,000
繰 入 金	繰 入 金	1,400,000	1,200,000	200,000
事 業 収 入	事 業 収 入	500,000	600,000	△100,000
補 助 金 収 入	補 助 金 収 入	790,000	840,000	△50,000
雑 収 入	雑 収 入	21,000	21,000	0
繰 越 金 収 入	前 年 度 繰 越 金	87,128	403,859	△316,731
合 計		7,598,128	8,164,859	△566,731

2. 歳出の部

(△印=減額、単位=円)

項	目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
運 営 費		4,970,000	5,470,000	△500,000
	人 件 費	2,100,000	2,600,000	△500,000
	交 通 費	420,000	420,000	0
	会 議 費	600,000	600,000	0
	事 務 局 費	1,100,000	1,100,000	0
	渉 外 費	500,000	500,000	0
	慶 弔 費	30,000	30,000	0
	分 担 金	200,000	200,000	0
	備 品 費	20,000	20,000	0
事 業 費		2,420,000	2,450,000	△30,000
	研 修 費	970,000	1,000,000	△30,000
	指 導 研 修 部 費	1,200,000	1,200,000	0
	広 報 部 費	100,000	100,000	0
	安 全 対 策 部 費	100,000	100,000	0
	販 売 用 図 書 購 入 費	50,000	50,000	0
周 年 事 業 積 立 金	周 年 事 業 積 立 金	200,000	200,000	0
予 備 費	予 備 費	8,128	44,859	△36,731
合 計		7,598,128	8,164,859	△566,731

平成25年度 全国子ども会安全共済会（埼玉県）歳入歳出予算書

1. 歳入の部

(△印=減額、単位=円)

項	目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
安 全 共 済 会 費	安 全 共 済 会 費	21,590,000	22,800,000	△1,210,000
繰 入 金	繰 入 金	670,000	1,500,000	△830,000
雑 収 入	雑 収 入	1,000	1,000	0
繰 越 金	繰 越 金	432,955	0	432,955
合 計		22,693,955	24,301,000	△1,607,045

2. 歳出の部

(△印=減額、単位=円)

項	目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
安 全 共 済 会 費	安 全 共 済 会 費	10,790,000	11,400,000	△610,000
運 営 費		9,600,000	10,740,000	△1,140,000
	事 務 所 費	650,000	720,000	△70,000
	人 件 費	3,200,000	3,970,000	△770,000
	需 要 費	150,000	200,000	△50,000
	備 品 費	100,000	0	100,000
	会 議 費	100,000	150,000	△50,000
	市 町 事 務 補 助 費	5,400,000	5,700,000	△300,000
安 全 会 事 業		2,300,000	2,160,000	140,000
	安 全 対 策 費	800,000	860,000	△60,000
	研 修 費	600,000	300,000	300,000
	広 報 費	900,000	1,000,000	△100,000
予 備 費	予 備 費	3,955	1,000	2,955
合 計		22,693,955	24,301,000	△1,607,045

安全共済会優良団体

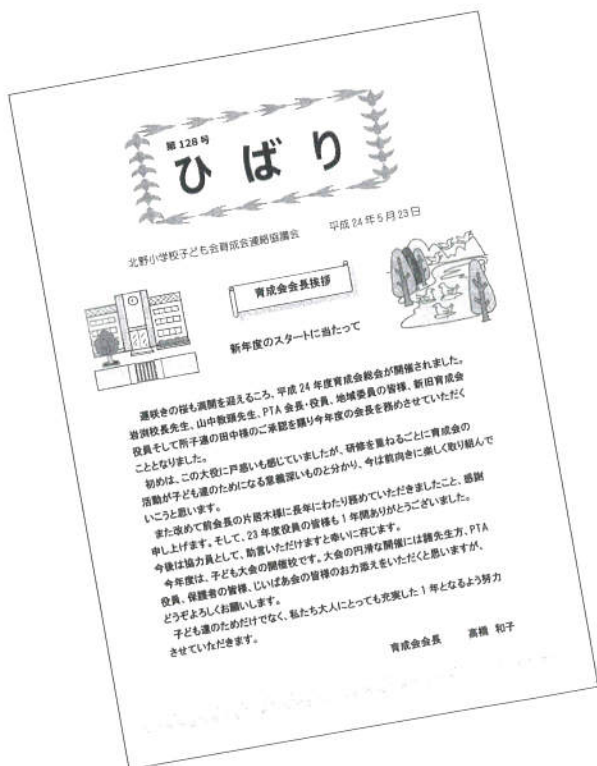
No	市 町	団 体 名	表 彰 理 由
1	上 尾 市	上尾市子ども会育成連合会	過去5年間事故が少ない。
2	狭 山 市	狭山市子ども会育成会連絡協議会	〃
3	ふ じ み 野 市	ふじみ野市子ども会育成団体連絡協議会	〃
4	草 加 市	草加市子ども会育成者連絡協議会	〃
5	幸 手 市	幸手市子ども会育成連絡協議会	〃

平成25年度

広報誌コンクール審査結果

(市町子連の部)

No	賞 の 種 類	市 町 子 連 名	広 報 誌 名
1	金 賞	杉戸町子ども会育成連絡協議会	すぎっこ
2	銀 賞	伊奈町子ども育成会連絡協議会	いなっこ
3	銅 賞	戸田市子ども会育成連合会	とだっこ通信
4	会 長 賞	桶川市子ども会育成連絡協議会	桶子連だより
5	仲間が出来たで賞	日高市子ども会育成連絡協議会	ひこれん



(単位子ども会の部)

No	賞 の 種 類	単 位 子 ども 会 名	広 報 誌 名
1	金 賞	所 沢 市 北 野 小 学 校 区	ひばり
2	銀 賞	さ い た ま 市 中 央 区	よのっこ
3	銅 賞	所 沢 市 伸 栄 小 学 校 区	育成会だより
4	会 長 賞	所 沢 市 松 井 小 学 校 区	あすなろ

埼玉連シニア・リーダーズクラブ10周年記念行事

SSLC10周年のつどい



◆平成25年
6月8日(土)～9日(日)
◆埼玉県青少年総合
野外活動センター

十周年を迎えて

埼玉連シニア・リーダーズクラブ

会長 三浦 茂樹

はじめに、この場を借りて、十年間私たちの活動に対して、ご支援ご協力をいただいた所属子連および埼玉連関係諸氏に心より感謝を申し上げます。本会は、十代から三十代で構成されています。学生から社会人になる世代ですので、学生は、学業や数多くの趣味や活動、アルバイトがあります。困難を極める就職活動の

結果、無事就職した後は、不慣れた社会人として仕事をしながら、本会の活動をします。そういうメンバーでも継続できた理由は、少しずつ時間と力を出し合って会の運営に取り組もうとする、一人ひとりの努力と、互いの生活を尊重し支えあおうとする思いやりだろうと思います。

私たちの活動の主軸は、JL上級研修のフォローアップを目的としてはじめた研修会「埼玉連JL・SLのつどい」です。この研修会は、JLが同世代だけでなくSLや指導研修部と一緒に参画するという特徴があります。子ども会の現場を知る者同士、何が今、必要なのか考え話し合い、研修に反映します。所属子連や世代を超え、考え方ややり方の異なる同志と行う研修は、調整が一筋縄ではないので、JLのみならず、私たちも、貴重な経験です。「すぐに役立つ」として効いてくる「そんな研修会を目指しています。育成者の方も歓迎しておりますので、是非ご参加ください。」

私たちのような子どもたち



十周年記念誌

埼玉連シニア・リーダーズクラブの活動をまとめた記念誌を作成しました。十年間に実施した例会や埼玉連JL・SLのつどい、また関ブロJL大会に関する思い出、十周

やJLと、育成者の中間であり、これから育成者になっていく世代の子ども会活動の例が少ないため、活動の可能性を模索しています。JLの先輩として研鑽し、いずれ育成者になる仲間として、私たちの目標である育成者の皆様からご指導をいただながら、協調させていただけたらと考えています。

十周年という節目を迎えましたが、今後も変わらず一つひとつの事業にコツコツ取り組んで、層の厚い活動力などの魅力を磨いていきたいと思っています。応援よろしく願います。

年企画座談会の様子などを載せています。ぜひご一読ください！

十周年のつどい

一日目

①記念交流会「記念品作成」

記念交流会一部では、十年の記念品を作成して技術交流を行いました。記念品は、毛糸玉をフルトなどで飾り、携帯ストラップを作りました。デザインは、平成十八年に埼玉県で開催された関ブロJL大会のオリジナルキャラクター「パッチ」を使用しました。



②記念交流会「座談会」

今後十年を見据えて活動の方向性を探るために、SLの目線で考えられる現状の課題を座談会形式で話し合いました。育成者やJLがSLに求

記念事業に参加して(敬称略)

◆体験をもとに連携しながら活動しましょう。これからはよろしく願います。

埼玉連会長 大鹿良夫
◆埼玉県内の広大な土地に種をまき、手をかけて、苗はすくすくと育っています。花が実を結び、次世代にスムーズに引き継がれることを願っています。

埼玉連監事 宮下由美子
◆今後は広報部とも一緒に活動していただければ幸いです。二十周年に向けて頑張ってください。

埼玉連広報部長 三上早苗
◆「子どもの笑顔が見たいから」を目指してガンバレ！

埼玉連指導研修部長 柳祐作
◆これからも子どもたちのため、JLの先頭に立って頑張ってください。

指導研修部 高橋美奈枝
◆SL全員が和気藹々の中、今後の活動に期待します。二十周年楽しみにしています。

指導研修部 鷲巣昌江
◆一人の想いは小さいけれども、たくさんの仲間が集まれば大きな力になります。いつまでも、今の気概を忘れずに実践してください。応援しています。

めることは、レクリエーションの実践や市町村を超えたりリーダー同士のつながりを作る場であることがうかがえました。この結果は、今後の例会や埼玉連JL・SLのつどいに反映して、課題解決につなげていきます。



③振り返り見据える会

夕食時に今までの活動をまとめたスライドを放映し、過去を振り返りこれからの活動について自由に語り合いました。「過去の例会や関ブロJL大会の写真を見て、当時どんな思いで活動していたか思い出しました。」(鶴ヶ島市 高野さん)「入会二年目なので初めて今までの活動を知る

埼玉連シニア・リーダーズクラブの活動内容

年度	主な活動内容
H15年度	発足式(平成15年1月)、総会、例会(3回)、埼玉連JL・SLのつどい2004
H16年度	総会、例会(2回)、活動説明会(2回)、埼玉連JL・SLのつどい2005
H17年度	総会、例会(3回)、埼玉連JL・SLのつどい2006
H18年度	総会、例会(3回)、第34回関ブロJL大会(埼玉大会)、埼玉連JL・SLのつどい2007
H19年度	総会、例会(1回)、埼玉連JL・SLのつどい2008
H20年度	総会、例会(2回)、埼玉連JL・SLのつどい2009
H21年度	総会、例会(2回)、埼玉連JL・SLのつどい2010
H22年度	総会、例会(2回)
H23年度	総会、埼玉連JL・SLのつどい2011、埼玉連JL・SLのつどい2012
H24年度	総会、例会(2回)、第45回関ブロ育成研究協議会(埼玉大会)、埼玉連JL・SLのつどい2013

①記念式典

SSLCから十二名が参加し、埼玉連大鹿会長をはじめ八名の方にご臨席いただき、記念式典を執り行いました。式典では大鹿会長と柳指導研

二日目

修部長から祝辞をいただきました。大鹿会長からは「十年前、埼玉連副会長を務めていたときに、シニア・リーダーズクラブを立ち上げる話がありました。今でも、大滝げんきプラザで開催された、関ブロJL大会でのみなさんの熱い姿が思い出されます。二十周年を目指して頑張ってください。」という激励のお言葉をいただきました。

②記念講演

「シニア・リーダーに期待すること」

記念講演は、埼玉連専門員の堀口芳嗣先生にご講演いただきました。私たちが安易に口にしがちな「コミュニケーション」に関するお話から始まり、社会に「今」求められている人材について法令や教育再生実行会議などの具体的な事例を用いてお話しいただきました。「私たちには、視野を広げて自分を磨くことが求められていると感じました」(越谷市 小松さん)



↑アイスブレイク
「私のじゃがいも」



埼玉連専門員 堀口芳嗣
◆活動は一人でするものでもなく一人でするものでもありません。個々の能力を伸ばすことも大切ですが、チームで動いていることを忘れずに。
川越市 金子忠幸(OB)
◆いろいろなチャレンジをしてみてください。新たな発見はそこから生まれると思います。

川越市 柴田雅哉(OB)
◆いつもこの活動に参加すると刺激と元気をもらってきました。私が周りの人に感じたように、私自身が誰かに魅力的な刺激を与えられるようになりたいと思います。

鶴ヶ島市 藤田静佳
◆十年かけて作り上げてきた絆を感じました。チームワークを大切に、これからのSSLCを作っていきたいと思っています。

上尾市 丸山翼
◆自分のできること、やりたいこと、やれることの幅を広げていきたいです。

八潮市 鈴木隼人
◆SSLCに入って間もないですが、先十年を見据え、今できることを考えて頑張っていきたいと思っています。

鶴ヶ島市 高橋航輔

広報部



副会長
林 昌己
(広報部担当)

「いざ出陣 太平めざし 直実公」の熊谷市の林です。今年度のかかるた大会は、北部地区・本庄市の協力を得て開催されます。

近年子ども会離れと言われていますが、携帯やゲームやメール等で子どもたちの交流の場が限られているなか、今こそ地域で子どもたちを育てる環境が必要なのです。

「埼玉連だより」で子ども会の活動・役割や魅力を発信できよう、発行していきます。皆さんの情報提供のご協力を部員共々お願いします。

三上 早苗 (志木市)
川島 勝美 (蓮田市)
筒井 雅人 (熊谷市)
中川 豊子 (八潮市)
大澤 芳美 (所沢市)
石田 文子 (桶川市)
中原 信 (秩父市)

指導研修部



副会長
飯島 孝子
(指導研修部担当)

東部ブロックより永きにわたり埼玉連にご尽力されまし、品川寛子副会長が勇退され、後任としてお手伝いする事になりました越子育連の飯島孝子です。

「子ども会の活性化・地域との連携」のテーマに向かって、育成者が一人ひとりが、知恵を出し合い、一人でも多くの子どもたちに会えるよう微力ではございますが、頑張って参ります。ご指導の程よろしくお願いたします。

柳 祐作 (白岡市)
鷺巣 昌江 (東松山市)
福島 茂 (加須市)
小沢恵美子 (川越市)
城内三千代 (さいたま市)
本多 恵子 (草加市)
藤田 成子 (鶴ヶ島市)
高橋美奈枝 (長瀨町)
今村 達夫 (上尾市)
橋本 健司 (熊谷市)

安全対策部



副会長
道又 正秀
(安全対策部担当)

今年度安全対策部を担当します道又です。よろしくお願ひ致します。子ども会活動を安心・安全に行うための最低限のよりどころ、安全共済会に加入する事が大切です。

「KYT」の講習会を開催し、この活動の輪が大きくなればさらに事故の件数が減少につながるると同時に安全・安心な活動になるのではないでしようか。

高橋美智子 (春日部市)
永易 紀子 (さいたま市)
押田 東次 (川口市)
岡田 直子 (北本市)
吉田 耕 (久喜市)
黒沢伸二郎 (皆野町)
井橋 潤 (越谷市)
小山 義文 (川越市)
宮本 智子 (深谷市)
矢部喜美子 (鴻巣市)

事務局だより

主な行事

7月7日 (日)

・全国及び関ブロJL大会説明会

7月13日 (土)

・埼玉連育成者研修会

9月7日 (土)

・第1回かるた実行委員会

・第2回常任理事会

・第2回理事会

10月

・正副会長会

・会計監査 (中間監査)

11月10日 (日)

・かるた審判講習会

12月7日 (土)

・かるた大会説明会 抽選会

12月15日 (日)

・JL上級資格認定研修会 修了式

7月27日 (日)

・ジュニア・リーダー大会

7月27日 (日)

・全国子ども会JL研究集会 (静岡県御殿場市)

8月9日 (日)

・関ブロJL長野大会 (信州)

高遠青少年自然の家
関ブロ関係

10月20日、21日

・関ブロ研究協議会 (甲府)

11月19日、20日

・関ブロ会長会議

(オリンピックセンター)

編集後記

総会も無事に終了し、今年度の活動方針の中の一つに「埼玉連と市町子連の連携を深めて、単位子ども会活動の活性化を図る」とあります。未来ある子どもたちの笑顔のために多くのご理解とご支援をいただきながら考慮する課題であります。

先日ある役員さんに「子ども会の良いところは何でしょう？」と聞いたたら、「地域の子どもたちに声をかけてもらえる時」との返事があり、地域の繋がりの大切さを感じた瞬間でした。

ひとつひとつの和と輪が大きな力となるように願っています。